

施策評価管理シート

2019(令和元)年6月作成

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	5	快適な生活環境づくり		
	施策	3	公園・緑地		
				都市整備部	谷本 浩司

1. 計画策定当初(H28)の状況と課題

Plan

- 老朽化が進む公園遊具については、計画的に更新・整備を進めていく必要があります。
- 公園や緑地の樹木を適切に手入れしていくためには、新たに安定的な財源を確保していく必要があります。
- 公園施設に対する改善要望が多く寄せられる中で、事業の選択と効果的な事業の推進に取り組むとともに、引き続き地域づくり組織をはじめとする多様な主体と連携して、適切な維持管理に取り組む必要があります。

2. 施策の基本方針

Plan

- ユニバーサルデザインの理念に基づき、誰もが安心して利用できる公園整備を進めます。
- 身近な施設である都市公園やダム周辺の親水公園については、地域づくり組織をはじめとする多様な主体と連携して適切な維持管理を行い、快適な憩いの空間確保に取り組みます。
- 住宅地の緑地については、地域づくり組織をはじめとする多様な主体と連携して樹木の適切な手入れを行い、緑地本来の機能である快適な緑の空間を創出します。

○施策指標(目標)及び達成状況

Plan **D**o

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値(H26)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	達成率
水辺や緑とのふれあいに満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	73.0	
	成果	71.8	74.2	76.0	76.9	100.0%
市内の公園のうち、地域づくり組織等が維持管理をしている割合 (%)	目標	-	-	-	80.0	
	成果	80.0	79.4	82	82	100.0%
市内の緑地のうち、地域づくり組織等が維持管理をしている件数 (件)	目標	-	-	-	50	
	成果	41	42	43	43	22.2%

3. 課題解決への取組内容及び成果(平成28年度～30年度)

Plan **D**o

- ・公園・緑地等の維持管理について、地域づくり組織やボランティア団体等に公園・緑地の管理運営委託を行いました。地域づくり組織等が公園・緑地の維持管理をすることにより、公園・緑地に対する住民意識の高まりと、多様な差代が楽しみながら交流の場となるよう提供することが出来ました。
- ・安心・安全で快適に公園を利用して行くため、公園施設長寿命化計画に基づき、遊具の計画的な更新を行っています。

4. 成果を踏まえた課題や現状

Check

- ・公園・緑地等の維持管理について、地域づくり組織等の団体に管理運営委託を行っていますが、高齢化率の上昇に合わせ、現状の質や量を維持しながら地域委託をすることが困難になり、実際に委託解除に至ったり、次の代表者の変更を以って委託解除すると相談を受けています。
- ・公園・緑地等について、地域づくり組織等やボランティア団体等に公園・緑地の管理運営委託を行うことで、公園・緑地がより親しみやすく交流の場となりつつあるが、最近の健康志向の高まりにより、多様な世代が健康増進に取り組むことが出来る健康遊具の設置が求められています。また、快適に公園利用するため、公園トイレの洋式化が求められています。

5. 課題解決への取組内容(令和元年度)

Action

- 公園・緑地等の維持管理について、高齢化率に伴い、現状の方法で管理運営委託を行うことが困難になってきていることから、個々の公園・緑地について地域の現状に則した維持管理方法を考え、適切な維持管理を継続していける仕組みが必要となります。
- ・多様な世代が公園に集い、憩う交流の場を形成していけるよう、「健康遊具の設置計画」や「公園トイレ洋式化計画」を策定していきます。
- ・公園施設の老朽化に対しては、公園施設長寿命化計画に基づき計画的な遊具の更新を行い、安心・安全で快適な公園整備を進めていきます。

6. 行政評価委員会による総合評価

Check

- 引き続き、公園の適正管理に努めるとともに、緑地管理について、担い手の高齢化や人手不足に対応し、地域が委託を受けやすい環境整備を進めること。